

研究機関：広島大学

研究課題名	大腸腫瘍に対する Endoscopic mucosal resection (EMR) の有用性・安全性に関する検討
研究責任者名	広島大学病院内視鏡診療科 教授 田中信治
研究期間	2019年4月2日(倫理委員会承認後)～2027年3月31日
対象者	2016年1月から2021年12月の間に、広島大学病院内視鏡診療科で大腸腫瘍に対し内視鏡的粘膜切除術: Endoscopic mucosal resection (EMR) による治療を受けられた患者。
意義・目的	大腸腫瘍に対する EMR は様々な病院で広く行われています。一方で出血や、穿孔といった偶発症がある程度の頻度で生じることが報告されています。今回、偶発症を起こしやすいリスク因子を明らかにすること、大腸 EMR の有用性・安全性を明らかにすることを目的に検討します。
方法	本研究は、診療録(カルテ)情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は性別、年齢、併存疾患、内視鏡所見、病理組織所見です。(個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	なし
試料・情報の管理責任者	広島大学病院内視鏡診療科 教授 田中信治
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel: 082-257-5537 広島大学病院消化器・代謝内科 クリニカルスタッフ 岡本由貴